

◆新型コロナウィルス感染症拡大防止について

①PCRセンターの検査実施状況は。増設の考えは。

②抗体検査実施の見解は。③生活困窮者の支援と心のケアや自殺防止の取り組みは。④区内病院等の感染症防止への支援は。⑤病院の経営支援は。

◆保健所

①約400件。練馬区医師会と協議。②国の動向を注視。③関係窓口と連携し支援地域で支える体制を強化等。

◆副区長

④サージカルマスク等を配付。⑤設備整備を支援。今後も国等の動向踏まえ検討。

◆財政について

①歳入・歳出面での影響の見込みと財政運営の取り組みは。②地方創生臨時交付金の規模の見込みと活用方法は。

◆区長

①財政状況の悪化は不可避。区民サービスの確保と持続可能な財政運営の両立を

目指し検討を進める。副区長 ②5億1千488万円。地域の実情を踏まえた区独自の対策に。

◆経済対策について

①新たな貸付制度を。②商店街による30%プレミアム付商品券事業や感染拡大防止活動等に支援を。③助成金の活用や申請手続きの専門家の

◆副区長

①今後さらに検討。②事業費補助等で商店街活動を支援。③専門家による相談事業の拡充を検討。

◆福祉について

①特別定額給付金の事務処理体制と工夫は。②生活困窮者への支援は。③追加負担が必要な障害児家庭への補助の考えは。④会派が提案した保育・福祉関係等従事者への特別給付金の対象者、支給の周知方法は。⑤高齢者の健康維持と介護予防の取り組みは。

◆副区長

①担当課5人。独自の審査システムの構築等。②生活困窮者への支援は。③追加負担が必要な障害児家庭への補助の考えは。④会派が提案した保育・福祉関係等従事者への特別給付金の対象者、支給の周知方法は。⑤高齢者の健康維持と介護予防の取り組みは。

区民の命と健康を守り 社会経済活動の支援を

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

活相談体制の強化を検討。③全額を助成。④サービスの提供を続けた保育所、特別養護老人ホーム等施設に従事者、団体を通じた周知等。⑤自宅訪問や生活相談案内等。

◆教育について

①子どもの命と健康を守り、学びを保障するための対応は。給食支援の考えは。②

◆副区長

①今後さらに検討。②専門家による相談事業の拡充を検討。③国の取り組みを踏まえ引き続き検討。④事業への補助を補正予算に計上等。

◆教育について

①学びの確保を。②最終

感染リスクの高い超過大規模校の抜本的な解決は早期の校舎改築で。③授業や諸活動の方法、授業時数の確保は。④子ども心のケアは。⑤夏休み期間の工事の現状と対応は。

◆教育長

①感染症予防対策の徹底、授業時数の確保等。給食支援は今後検討。②改築実施校は総合的に考慮し選定。③夏季休業期間の短縮、土曜授業日の設定等。④教職員への研修、校内の相談体制を充実等。⑤75件中18件が実施不可。

◆防災(水害)対策について

①水災害時の避難所における感染防止対策の考えは。

◆副区長

①子ども心のケアを。②L T E回線のタブレット導入を。③オンライン授業の教育課程への位置付けを。④教員のICT教育の指導技術向上を。

◆教育長

①夏季休業期間の短縮等。②放課後の学習支援等。教員加配を活用等。③校内相談体制を充実等。④全児童生徒に配備。⑤今後検討。⑥各校の活用事例の情報共有等。

◆文化芸術支援について

①新事業の周知と対象者拡大を。②奨励金制度等で支援を。③相談窓口の設置を。④さらなる文化芸術振興を。

◆副区長

①今後さらに検討。②専門家による相談事業の拡充を検討。③国の取り組みを踏まえ引き続き検討。④事業への補助を補正予算に計上等。

◆教育について

①学びの確保を。②最終

一般質問(要約)

◆コロナ禍の経済対策について

①持続化給付金の対象外事業者を支援せよ。②小規模事業者のリース代に補助を行え。③個人事業主にも国保の傷病手当金を支給せよ。④減収に際し区民税を減免せよ。

◆産業経済

①②区独自の特別貸付実施。状況に応じ活用できる制度等案内。③独自に支援対象を広げる等の考えはない。④独自に感染症の

◆医療の問題について

①PCR検査を増やすよ。②財源も含め国に求めよ。③区民の検査数を把握し、検査数を増やせ。④検査センターへ行くための専用車両の借り上げ等対策を。④出産可能な医療機関の確保と相談窓口の

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

◆区長の基本姿勢について

①コロナから区民の生命財産を守るという区長の決意を。②基礎的自治体に求められるのは一人一人の生活に寄り添った支援に全力で取り組むことであると確信している。

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

◆行財政計画について

①コロナ対策関連の補正予算で財政調整基金の取り崩しを余儀なくされた。財政調整基金の考え方と、今後の歳入への影響の予測は。②さらなるコスト削減や既存事業の見直しが必要。今後の行財政計画をどのように考えるか。

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

◆学校教育環境について

①コロナ禍での今後の教育環境の確保は。②受験生への支援は。

◆教育長

①「三つの密」をつくらない環境整備に努める。

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

◆学校再開後の教育課程

①学校再開後の教育課程は教職員の主体的な取り組みを尊重せよ。②学校行事は極

◆高年齢者

①特別区長会を通じて国や都に要望。区独自の減収補填は考えていない。③これまでも要望。制度を元に戻す要望を行う考えはない。

◆学校教育について

①学校再開後の教育課程は教職員の主体的な取り組みを尊重せよ。②学校行事は極

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

◆保育について

①登園届出制により必要な子どもに保育を保障できたのか検証せよ。②減収になつた認可外施設に財政支援の拡充を。③セーフティネットとなる認可直営園の増設を。

◆副区長

①真に必要な方に保育を提供。②新たに実施する補助は区独自の施策。さらなる財政的支援は考えていない。③直営園増設する予定はない。

◆区政全体について

①今こそ新自由主義による福祉削減路線を転換せよ。②財源確保のため、石神井公園駅南側再開発や外環の2等の不要不急の事業は止めよ。

◆副区長

①生活相談コールセンター開設、ひとり親家庭への臨時特別給付金等他区に先駆けた施策を実施。②区民の安全安心を守る事業を最優先に見直し等の検討を進める。

◆企画

②区民の安全安心を守る事業を最優先に見直し等の検討を進める。

コロナ禍から 暮らし・事業者を全力で守れ

日本共産党練馬区議団 坂尻 まさゆき

産婦人科病床の増床等充実。各保健相談所が丁寧に対応。⑤423床の増床に向けて整備中。⑥介護と障がい者施設について ①介護、障がい者事業所の減収補填を国に求め区独自の支援を。②感染防止対策の備品を確保せよ。③制度を元に戻し報酬引き上げ等事業者の運営基盤強化を国に求めよ。

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

◆学校再開後の教育課程

①学校再開後の教育課程は教職員の主体的な取り組みを尊重せよ。②学校行事は極

◆高年齢者

①特別区長会を通じて国や都に要望。区独自の減収補填は考えていない。③これまでも要望。制度を元に戻す要望を行う考えはない。

区民、事業者を守る 万全なコロナ対策を

練馬区議会未来会議 井上 勇一郎

授業時間は夏季休業を3週間程にする等で確保。②必要に応じて放課後に学習支援を行う等。③避難所対策について ①密集密接を防ぐ避難について考えは。②避難所でコロナ感染者が発生した場合の対応は。③コロナ禍での避難所運営対策は。

◆副区長

①今後、感染拡大に伴う影響を見極めながら基金の活用の方や目標額を検討。②第2次ビジョンアクションプラン等の点検・見直し

一般質問は、6月9日・10日の2日間、8人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

◆区長の基本姿勢について

問 さらに積極的なSNSでの情報発信と、SNSでの意見への区長自らの回答等を。

区長室 区長メッセージの発信や区民の投書に漏れなく目を通す等に取り組んできた。

◆コロナ第2波に向けたPCR検査体制等の強化について

問 ①PCR検査センターの増設を。②発熱外来の設置を。③感染者が安心して療養できるように、家族への支援等を。

保健所 ①区内診療所での検体採取について練馬区医師会と協議中。②設置は有効でない。③保護者感染時の子ども等の受け入れ先の確保を特別区長会を通じて要望等。

◆住民目線の福祉制度について

問 ①緊急小口資金の審査の簡略化と処理の迅速化を。②生活保護の相談体制の強化を。

◆コロナ感染症対策について

問 特別定額給付金の現在の処理状況と今後の対応は。

区長 区民の命と健康を守る取り組みをさらに強化・充実等。

福祉 6月5日時点で約8万世帯に支給。6月末までに申請ない世帯に勧奨通知送付等。

◆庁内体制について

問 ①職員の在宅勤務は今後の業務改善につながる。継続を。②自治体専用ビジネスツールを活用し、テレワーク環境の構築を。

総務 ①課題等を検証し引き続き検討を進める。企画 ②今後導入の効果、経費、セキュリティ確保等さまざまな観点から環境整備について検討。

◆事業者支援について

問 コロナ禍の影響で休業要請対象外の介護事業者も運営に苦労している。支援策を。

産業経済 区独自の特別貸付

◆区長

①生活困窮者に寄り添った支援に引き続き積極的に取り組む。福祉 都社協に迅速な貸し付けを要望。②人材派遣職員を新たに配置等。

◆難民・無国籍者を含む全ての外国人住民の支援について

問 ①仮放免中や非正規滞在でもPCR検査やその後の治療は無料であることの周知を。②外国人も各種支援の対象となることの周知を。③多文化共生に関わる検討部会設置の検討状況等は。④外国人住民への意識向上調査の実施を。

地域文化 ①区ホームページに分かりやすく掲載等。②SNSで逐次発信等。③庁内プロジェクトチームを設置し実施を開始。

◆マスクと健康管理について

問 ①マスク着用で熱中症が発生しやすさを懸念。マスクと熱中症の関係等の情報提供・啓発等を。②子どものマスク着用は健康への配慮等を。

保健所 ①コロナ対応に人員の加配をしても、保健所の業務は多岐にわたり多忙。今後の体制について所見は。②検査キットもさまざまな承認された。介護施設等の集団感染を防ぐため迅速な検査体制の充実を。

保健所 ①業務の効率化を図るため、システム導入等の検討を進めた上で、必要な人員について精査。②嘱託医等と連携し迅速な検査に努める。

◆コロナ禍のメンタルについて

問 コロナ鬱等の心疾患への対策や、「正しい知識で正しく怖がる」ことへの啓発を。

保健所 保健師が悩みを聞き、必要に応じて「こころの健康相談」等につなげている等。

◆コロナ禍の検査体制について

問 ①オンライン学習支援について

問 ①タブレット活用に向けてどのような計画で進めるのか。②メディアやICTリテラシー教育のため、教員のICT活用技術習得に向けた研修を。

教育振興 ①全児童生徒への配備経費を5月補正予算に計上。通信手段はLTE回線とする等。②ICT支援員活用やモデル校での公開授業でノウハウ学べる機会を設ける等。

◆複合災害対策について

問 避難所において「三密」を生じさせない感染症対策への具体的な取り組み等を全庁体制で始めることが必要。新たな地域防災に向けた所見は。

副区長 災害対策の再点検の中で検討。結果は今年度改定予定の地域防災計画に反映。

誰一人取り残さない「SDGs」を練馬から

市民の声ねりま 岩瀬 たけし

療は無料であることの周知を。②外国人も各種支援の対象となることの周知を。③多文化共生に関わる検討部会設置の検討状況等は。④外国人住民への意識向上調査の実施を。

◆学校でのICT化推進、教員の支援強化について

問 ①教員の病欠等に備え人材確保を。②教員の負担軽減を開始。特別窓口開設や融資限度額拡充。国等の取り組みを踏まえ引き続き支援を検討。

◆子ども家庭支援センターの強化について

問 ①一時預かりの枠や場所の拡大を。②職員が在宅勤務でも家庭に連絡できる体制を。③オンラインで家庭とつながれる新たな仕組みの構築を。

教育振興 ①引き続き国や都に働きかける。②スクールサポートスタッフを希望する全42校に配置等。③双方向型の授業含むオンライン学習の仕組みを構築。④検討。⑤独自の少人数制の考えはない。

◆事業者支援について

問 家賃補助の実施を。産業経済 国の取り組みを踏まえ事業者支援について検討。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

区長 ①感染症が及ぼす影響の全体像は不明。総務 ②条例により第三者機関である審議会の意見を聞くもの。

◆雇用対策について

問 ①区民の失業や休業等就業状況の把握を。②雇用対策として臨時職員の活用等を。

産業経済 ①練馬区雇用問題連絡会議を開催し状況を把握。②会計年度任用職員としてサポートスタッフを募集し任用。

◆事業者支援について

問 ①融資実行件数は。②融資までの過程短くする方策を。③社会保険労務士と直にコン

◆区長の基本姿勢について

問 ウイズコロナという新しい生活様式が求められるま

Witコロナは練馬区独自の支援体制で

練馬区議会立憲民主党 白石 けい子

が重要。教育現場で正しい知識と健康面等からの指導を。健康 ①さまざまな方法で周知啓発を行う。教育振興 ②着用にあたる注意事項を指導。個別の事情がある児童生徒には、適切な距離を確保した上でマスクを外して活動させる等柔軟な対応を行う。

◆コロナ禍の検査体制について

問 ①オンライン学習支援について

問 ①タブレット活用に向けてどのような計画で進めるのか。②メディアやICTリテラシー教育のため、教員のICT活用技術習得に向けた研修を。

新型コロナウイルスとNHK対応について

練馬区民の会 松田 巨

また集金人たちが猛威を振る。20時以降の約束の無い夜間訪問の禁止や、NHK撃退シールの設置、NHKから国民を守る党のコールセンターへの案内が必要であると考え

◆NHKによる住民票の写しの第三者請求について

問 NHKは事務を円滑に遂行するために自治体に住民票の写しの交付を第三者請求することが可能である。本来であれば個人情報記載された

住民票の写しは具体的な理由を示した疎明資料が無くては交付できないが、NHKは契約者氏名、住所等のみで交付が許されている。NHKに区民の個人情報渡すことをどのように考えているか。

区民 住民基本台帳法は、本人等以外の者から住民票の写し等の交付の申し出があった場合について、相当な理由があることを認めるときは基礎証明事項に限定した住民票の写し等を交付することができる旨を規定している。NHKによる放送受信契約者に係る住民票の写しの交付申請に対して、申請関係書類を審査し、法令に基づき正当な申請であることを確認の上、適正に交付し

ており、正当なものであると考えている。引き続き法令等に基づき、適正に事務を行っていく。